

今後の高齢者事業について(案)

第11回高齢者医薬品適正使用検討会
2020.4.10(持ち回り審議) 資料3

現状・課題

- アンケート調査の結果からは、ポリファーマシー対策が十分に実施できているとは評価できない
- 好事例施設のような先進的な取り組みもあるが、そのまま自施設へ展開することは難しい面もある



医療機関で活用できる、より実践的なモデルや手順書といったツールが必要ではないか

R1年度:アンケート・好事例施設調査

- 100床以上の医療機関に対する実態調査
- 好事例施設の取り組み状況を調査

⇒現状の把握と課題の抽出



R2年度:スタートアップツールの作成

- ポリファーマシー対策を行う実際的なポイント
- 業務手順書のモックアップ

⇒R1年度の課題を解決するツールを作成

等